

日本災害時公衆衛生歯科研究会

これまでの活動経緯

平成 27 年 5 月 15 日現在

平成 25 年 10 月 :

「避難所等口腔保健アセスメント標準化」の暫定案 Ver.1.0 を発表。

平成 25 年 12 月 :

「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル 2)」を暫定版 Ver.1.1 に改訂し、普及啓発を開始。

平成 26 年 5 月 29 日 :

第 63 回口腔衛生学会 (熊本) にてミニシンポジウム「大規模災害時における歯科保健医療活動を公衆衛生的手法でコーディネートする！～避難所等歯科口腔保健アセスメント票 標準化の提言～」を開催し、53 名の参加を得た。

平成 26 年 7 月 27 日 :

災害時公衆衛生歯科機能について考えるワークショップ 2014 (御茶ノ水ワーク) 『日本版標準 ICS/IAP/AC (自然災害)』を参考に、歯科の関心のインシデントアクションプランをつくろう！～マネジメントシステムの標準化に向けて～ (東京) を開催し、36 名の参加を得た。

平成 26 年 10 月 :

「災害時歯科保健医療メーリングリスト」の運用を開始。

平成 26 年 11 月 :

「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票」が日本歯科医師会に採用され、研修開始。

平成 26 年 12 月 :

「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル 2)」を Ver.2.0 に改訂。

平成 27 年 2 月 :

第 20 回日本集団災害医学会総会・学術集会 (立川) で、パネルディスカッション「災害時における歯科保健医療の連携体制と教育・研修体制の構築～行政・職能団体・大学との連携～」を開催。

平成 27 年 4 月 15 日 :

「災害時歯科保健医療メーリングリスト」を Google から UMIN のサーバーに変更し、同時に名称を「日本災害時公衆衛生歯科研究会メーリングリスト (JSDPHD-ML)」と変更。

平成 27 年 5 月 15 日 :

「日本災害時公衆衛生歯科研究会ホームページ」の運用を開始。